

令和 6 年度地区別懇談会の開催結果（速報）

（令和 6 年 11 月 21 日現在）

1 目的

新たな総合計画の策定に当たり、地域の課題やその地域の将来像などについて、市民から意見、要望等を聴取することを目的とする。

2 開催方法

市内 12 地区

（鴨川、西条、東条、田原、江見、曾呂、太海、大山、主基、吉尾、天津、小湊）

3 対象者

鴨川市民

4 市出席者

市長、副市長、教育長、企画総務部長、市民福祉部長、建設経済部長、教育次長、企画政策課長その他執行部が指定する各課等の長

5 日時・場所

開催日	会場	時間
令和 6 年 10 月 23 日（水）	ふるさとシアター	午後 6 時 30 分～午後 8 時
令和 6 年 10 月 24 日（木）	大山公民館	
令和 6 年 10 月 25 日（金）	曾呂公民館	
令和 6 年 10 月 28 日（月）	コミュニティセンター小湊	
令和 6 年 10 月 29 日（火）	西条公民館	
令和 6 年 10 月 30 日（水）	東条公民館	
令和 6 年 10 月 31 日（木）	主基公民館	
令和 6 年 11 月 1 日（金）	田原公民館	
令和 6 年 11 月 4 日（月）	鴨川市役所	午後 2 時～午後 3 時 30 分
令和 6 年 11 月 5 日（火）	江見公民館	午後 6 時 30 分～午後 8 時
令和 6 年 11 月 8 日（金）	吉尾公民館	
令和 6 年 11 月 12 日（火）	太海公民館	

6 内容

- (1) 開会、特別職等の紹介、市長挨拶
- (2) 施策などの報告
 - ア 新たな鴨川市総合計画の策定について
 - イ 城西国際大学安房キャンパス跡地の活用に向けた取組について
- (3) 質疑応答
- (4) 閉会

7 開催状況

(1) 参加者等

日付	会場	一般				市執行部	部長等・所属長等	事務局	
		区長	一般	議員	職員				
10月23日	ふるさとシアター	27	1	17	4	5	3	18	7
10月24日	大山公民館	27	5	15	5	2	3	16	7
10月25日	曾呂公民館	25	3	15	5	2	3	18	6
10月28日	コミュニティセンター小湊	33	4	20	7	2	3	20	7
10月29日	西条公民館	24	0	18	4	2	3	19	7
10月30日	東条公民館	17	1	9	6	1	3	19	7
10月31日	主基公民館	14	4	5	4	1	3	21	7
11月1日	田原公民館	21	4	12	4	1	3	20	7
11月4日	鴨川市役所	36	3	17	9	7	3	21	6
11月5日	江見公民館	19	2	10	5	2	3	21	7
11月8日	吉尾公民館	31	8	15	7	1	3	20	7
11月12日	太海公民館	29	5	14	8	2	3	18	7
合計		303	40	167	68	28	36	231	82

(2) 寄せられた意見の概要

会場	意見
ふるさとシアター	<ul style="list-style-type: none"> 学校の統合について、小学校3校の統合の前に中学校の統合を考えてほしい。その方がスムーズに中学校に進学できるのではないかと。中学校の部活をみると、部員が少なく、他校との合同チームとなって練習もままならない状況である。部活の民間移行があるというのが変わっていない。もう少し子どもたちの立場になってもらいたい。小学校については、子どもたちの人数が減っている中では既存の校舎を活用すればよいのではないかと。これからつくる5か年計画の中に中学校の統合が入っているのか伺いたい。小学校が優先で、新たに校舎を建設するのか。 保護者の集まりがあった際に、小学校の統合の話になったが、自分の子どもが小学校に通っている間に、保護者の統合に関する認識がとても低いと感じた。 また、別の学区の中学校に行きたいが、その場合に希望する部活に入れないケースがあるとの話もある。そういった話が毎年繰り返されている。それを考えると、小学校の統合が優先というが、小学校の保護者の認識が低い中では、中学校の統合を先に考えてもよいのではないかと。

	<p>いかと思う。答申はあくまでも答申なので考え直していただきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校の統合はあるのに、中学校の統合の話がでないのはなぜなのか。要望はある。3小学校の統合はそんなに困っていないが、中学校は困っている。 ・ なぜ小学校を統合するのか。財政上の問題と校舎の老朽化で検討するのではなく、優先すべきは子どものことではないのか。 ・ 天津地区の街路灯は、商店街の活性化のためのものである。前回の改修で電気料金が半額になるということでLEDにし、会費を半額にしたが、電気料金が改修前と同じまで上がった。市の補助はいただいているが、それ以上に高騰しているため、値上がり分の補助を依頼したが返事をもっていない。どういう状況か。 ・ 財政について非常に厳しい状況であることを実感している。市議会議員の削減は避けて通れないのではないか。市の人口も3万人を下回る見込みの中、市議会議員の定数削減を視野に入れた検討をお願いしたい。 <p>今日も何人かの議員が参加されているので、議員の考えも聞きたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ① 鴨川市の借金がいくらあるのか。 ② 天津小湊町と鴨川市が合併して天津地区は何か恩恵を受けたか。 ③ 財政状況を広報で周知してほしい。 <ul style="list-style-type: none"> ・ バイパスに通行止めの区間があるが、通行止めの期間はどれくらいか。都市建設課に問合せをしたが不明とのことだった。 <p>現場の迂回案内標識がわかりづらいのでわかりやすくしてほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地区の皆様からのいろいろな要望に対してすべて検討するとの回答をいただいているが、鴨川市は人口が減少し、収入も減少していく中では厳しいと考えている。これに対する市の対策、収入の増加について考えを教えてほしい。 ・ 鴨川市の財政はひっ迫しているというが、積極的に収入を増やす施策が必要と考える。清澄や四方木には素敵な自然があるので、うまく活用し、周知して人を集めることで収入増につながると思う。 ・ 合併特例債というのがあったが、その用途を教えてほしい。また、財政が厳しいということだが、いつ頃からお金がなくなったのか。うがった見方かも知れないが、天津・小湊地区の人口減少が大きいのは予算配分がうまくいってなかったのかとも考える。
大山公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・ 集会施設整備支援事業の鴨川市地区集会施設補助金の対象外経費ということで、備品、消耗品、事業費等その他何項目かあるが、エアコンは補助の対象外か。 ・ エアコンの新設は窓口で却下されたが、更新は対象となるような回答のようだったが、そういう認識であっているか。 ・ 長狭地区のオンデマンド型送迎サービス“チョイソコ”について、

	<p>現在は週3日運行しており、4日になる可能性もあると聞いている。それでも年寄りには厳しい状況にある。多くの高齢者が気軽に使えるよう配慮していただきたい。市長の考えもお聞きしたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 鴨川市の債務について説明いただきたい。広報に約5億の借金のうち、1億数千万を返却し、3億数千万の残りと載っていた。返還した借金はどこから支出したのか、そのあたりについて説明いただきたい。 ・ メガソーラーの問題に不安がある。鴨川に実際どういうものが建ち、どのような事業者がそれに関わっていくのか。市民の方は知らない人がたくさんいる気がしており、企業側からの説明会も一部しかやっていない。鴨川市民が参加できる説明会の要望というのをぜひ市長の方から出してほしい。 <ul style="list-style-type: none"> 説明会の前に建設されることはないか。 ・ 旧基準で県が許可をした。新しい基準で事業を進めるよう事業者に話し、それを事業者が了承したと認識している。鴨川市民の意見を取り込み、最終案として計画を修正して県に提出すると伺っている。 <ul style="list-style-type: none"> 旧基準と新基準でどう計画を変えたのか。 事業者からどの程度市に計画が示されているのかがわからない。 市長が事業者に説明するよう依頼し、市民に伝えてほしい。 市民と計画について協議する場を設けてほしい。 事業は10月まで休止だったが、休止期間は終わったのか。 工事に着工すれば、様々な問題が起こる。丁寧に対応していただき、市民に説明してほしい。 ・ メガソーラー計画の事業者の適格性について、旧事業者が新事業者を告訴したことを、市は認識しているのか。 <ul style="list-style-type: none"> 6月20日に仮押さえがされており、東京地裁で審議が始まっている。県からの情報で動いているとのことだが、実際に建設されるのは鴨川市であり、当事者ではないのか。市長の意見を聞きたい。 登記簿で確認できる。市が知らないことはまずいことだったのか、仕方がないのか、そこをどう考えているのか。 反対派は事業者から名誉毀損に当たるということで、訴えられている。ほぼすべてが事実だが、何度か市長には話をさせていただいている。市長には何らかの回答をいただきたい。 ・ 学校の生徒数が、大山と街中では極端に違うのが気になる。この是正策はないのか。人数に差があっても平等な教育ができるのか。 <ul style="list-style-type: none"> 国内で、通学区を柔軟に選べる事例はあるのか。
曾呂公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・ 田畑のイノシシ・シカの被害除けのため、柵の費用補助の相談で市に行くと、今は市で補助を行っていないということで県を案内された。県に確認したら各自治体でやっていると言われ、結果たらいまわしに

された。市としては、未利用田畑の活用方法、方向性について、どのように考えているのか。また、イノシシ・シカ対策の柵補助を復活してほしい。

柵の補助が3軒以上とのことだが、隣接地が誰の所有なのか分からない。それをとりまとめて申請というのはなかなか難しい。

- ・ 有害鳥獣駆除員をしている。駆除したイノシシやシカの残渣処理がある。今は埋没処理、つまり捨てているが、食品利用したいと考えている。そのために加工する場所が必要。個人的には曾呂幼稚園の跡地が良い。場所の提供に協力いただきたい。

- ・ 2年ほど前に駆除の関係で、市で地域おこし協力隊を委嘱したと思うが、税金で賄っているのでは、その効果とか、今後の方針について聞きたい。

- ・ 1点目は、去年の台風で水田が被害を受けたが、農林水産課のお世話でほぼ費用が掛からず直してもらったことに感謝している。

2点目は、山間部でいろいろと頑張っているが、個人的には明るい未来が描けていない。予算を山間部の方まで使う必要があるのかと思っている。個人的には望んでいない。

3点目は、ふるさと納税の収入等はどんな状況なのか。返礼品をよくする取り組みは

- ・ 銘川上流にメガソーラー開発が予定されているが、大規模な山林開発、造成工事により、新たな土砂災害などの誘発が見込まれる。減災の観点からメガソーラー計画に対し、市はどのように対応するのかお聞きしたい。防災は自助共助公助といわれるが、県や国へインフラの強化を要請することと同時に、市が災害を招く開発計画を避けることが国や県との関係による自助に当たると考える。

- ・ 曾呂地区における自主防災について、雰囲気盛り上がるまでは時間がかかる状況と思っている。そのため、市の備蓄品を速やかに使えるような曾呂地区の組織を作りたいと考えている。

いざ災害となると、自分のことで精一杯になり、市の備蓄品がスムーズに使えなくなるのではないかと。

- ・ 災害の際、夜中に急に避難してと言われてもどうすればいいかわからなくなる。近所の避難が困難な人たちの安否確認が心配になるが何か具体的にあるのか。

- ・ 広報に総合計画の策定にかかわる市民の参加について案内があったが、何名の応募があって何名に参加を依頼するのか。

- ・ 要望を2つだけ言わせていただく。

コロナも明けたので、市の主催でお見合いパーティーを企画してもらいたい。

太海では、日本で唯一の綿糸網を使って伊勢海老漁をやっているの

	<p>で、PRしていただき、ふるさと納税での支援をお願いしたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 貝渚大里線計画状況について教えてほしい。
<p>コミュニティセンター小湊</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市の財政立て直しを行うにあたり、一番の懸念点は人件費が適正であるのかどうかだと考えている。 職員や議員の数が多いと感じるが、減らした場合の経費削減効果や、市民サービスへの影響がどのようになるか具体的に知りたい。 退職者がいる場合は同数の採用があるのか。 今日もこの場に多くの職員がいらしているが、ここにも人件費はかかっているはずである。 ・ 小湊地区では、車の運転ができず日常生活に必要な買い物に困っている人たちがいる。買い物弱者のための施策を具体的に知りたい。 小湊さとうみ学校をスポーツ施設としているが、そこに道の駅的な機能を持たせて買い物の場になるようにしてはどうか。観光客向けとしてだけでなく、地域の人たちが日常的に利用できる側面があればいいと思う。 ・ 津波時の避難場所について伺う。 津波避難場所が善龍寺となっているが、土砂災害警戒区域に指定されている場所であり心配である。 ここに避難するのが難しい場合は、橋を渡って津波避難タワーに向かうことになるが、海拔を考えてもこの高さは十分であるのか。 ・ ①旧中学校の跡地について、スポーツ館や関係施設の老朽化が進んでいるため修繕してほしい。小湊さとうみ学校と一体化して良い施設にしてほしい。 ②小湊さとうみ学校の指定管理は、現在ウェルネススポーツ鴨川が行っているが、地域住民とうまく打ち解けてやってきているので、道の駅機能の件なども一緒に考えつつ、今後も共に魅力ある施設を作っていきたいと思う。 ・ 寄浦地区は水害のたびに山崩れが発生し、その都度迅速に対応いただいているが、現在全面交通止めになっている道路がある。 土砂撤去の対応をしていただいたが、今後はどのような計画でいるのか。 ・ 鴨川地区の小学校の統合についての進捗状況が知りたい。 答申は出ているが、今後の保護者に対しての説明会の予定や、市がどう考えているかを教えてほしい。 在校生の親として、市にどのように協力できるかも考えていきたいので、具体的な目標期間やスケジュールが分かるとよい。少しずつでもいいので、学校を通じて丁寧な説明を求める。 ・ 少子化により、部活動に子どもが少なく技術が身につかない。市に対しバスの借用をお願いしたが、県大会などの大きい大会でないと貸

	<p>し出せないと言われた。安全面・スケジュール面等により保護者による送迎では活動に対応しきれないこともある。学校の活動に使用するというのであれば、基準を緩和して、市のバスを使用させてもらいたい。</p> <p>部活のバス利用は優先順位が低いそうだが、未来を担う子どものための投資として、学校教育活動としての部活に力を入れていただきたい。子どもは今しかないので、先延ばしにはしてほしくない。民間事業者の活動を圧迫するものではないと考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 鴨川市の皆様にエールを送る。 <p>理不尽な意見やクレームに対応している市は大変だと思う。重い気持ちで市役所に行っても、職員の方は我が身のように心配して丁寧に対応してくれる。今後ともがんばってほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ① 地区懇談会の各地区においていろいろなことを言われると思うが、「検討する」という言葉ではなんとなく希望を持たせてしまうため、できないものはできないと言ってしまっても良いと思う。 ② 千葉県最低賃金は 1,076 円である。扶養内で働きたい人のために 103 万円の壁の上限を上げてほしいことを、国政に対して市長や市議会議員から伝えてもらいたい。
西条公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・ メガソーラー計画に対して、市はどのような見解なのか。 <p>事業者が市に寄付金をしたり、商工会に入会したりということを知った。鴨川市がこの計画を誘致しているのか。</p> <p>市が市民に対して、事業の全容を説明する会を開いてほしい。また、市民に向けて説明会を開くよう事業者に勧告していただきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 野生鳥獣被害についてである。 <p>5年ほど前から、サルによる農作物被害・食べかすによる汚れ等の被害に遭うようになった。市から電柵の補助等があるが、それだけでは追いつかないので、広くサル・イノシシ・シカ等の駆除をしていただきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日本航空学園からの要望について、少子化が懸念される中で学校として大丈夫なのか。また、2024～25年の校舎使用・開校を目指しているとのことだが、市としてこの日程に対しどのように進めていくか、またはどのような状況なのか詳しく教えてほしい。 ・ 西条地区では、地域の人とのつながりを大切にしようということいろいろな団体が動いている。このことについて市の計画、施策にも取り込んでいただきたい。 <p>また、公民館はそれら活動の拠点である。この公民館も数年後にはなくなるとのこと。仕方がないと思うが、活動する場所と人材が必要。なければ人と人をつなげることは難しい。</p> <p>市民が主役のまちを作るため、コミュニケーションの場、即効性の</p>

	<p>ある地域のコミュニティづくりをしていただきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ① 総合計画策定において、経常収支が非常に厳しいという認識。少子高齢化・人口減ということでさらに厳しい状況が予測される。この状況について市民が納得するような十分な説明および、計画の実行段階において多くの市民が参加できるような仕組みを求める。 ② 城西国際大学跡地利用について、理解できるような形での情報が入ってこない。事業の選定基準や審査したメンバーなど、公開できる範囲で情報を求める。 ・ 西条地区の方に伺いたい。鴨川中学校区の小学校 4 校の統合についてどのような思いでいるのか教えてほしい。 <p>津波さえなければ鴨川小のエリアが良いと思う。子どもの安全と安心を勝ち取るために、いろいろなことを皆さんと考えていけたらと思う。</p>
東条公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・ 林道が荒れているので、整備にはそこまでお金をかけられないのかと思っていたが、林道の拡幅工事をしていた。その工事がずさんで、まず何のためにやっているのか。これを原因とする自然災害の発生が懸念されるが、工事の管理はどうなっているのか。 <p>ソーラー建設に関する工事であるとのことだが、工事の内容・実情を把握して管理できているのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 東条地区の道路について全体的に要望したい。次の道路について改良をしていただきたい。 <p>1か所目：変則十字路、2か所目：旧東条保育園～鏡忍寺～鴨中 3か所目：新田牧場付近の亀の井ホテルから国道に当たる交差点</p> <p>東条地区の人の動きが多いためだと思うが、東条地区の住民だけではなく、往来する人すべてのために行っていただきたい。夕方と朝の道路の現状をみていただきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ （1点目の質問について）工事の重機が入るための進入路ということだが、池田のメガソーラーの工事のことか。工事を進める方向で話が進んでいるのか。事業者・市からの説明がないので、現状を知らない。知らないからこそ不安があるので、説明の機会を作っていただきたい。 ・ 林地開発許可は下りたが、付帯条件が付いている。またその基準も変わっている。自然環境・安全面について将来的に影響が出る可能性があるため、財政が厳しいからこそ現地を見て把握するべきである。 ・ 事業者が説明してくれないのであれば、市長から説明していただき、お互いに良い方向に進めたら良いと思う。 ・ 日本航空学園の開校について、希望の開校時期までの期間が短い。 <p>鴨川市に土地の長期無償使用、市のスポーツ施設の無償使用または使用料減免の支援を求めているのは、虫のいい話ではないか。</p>

	<p>これらについて、現時点でどの程度検討しているのか。</p> <p>早急に検討するとしているがあまりにも期間が短いのではないか。</p> <p>前のめりにならずに進めたほうが良いのではないか。</p>
主基公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・ 長狭地区について、世帯数は人口ほど減っておらず、高齢者世帯が多い。 <p>災害時、体が不自由な方・困っている高齢者は、避難所である長狭学園、大山公民館で受け入れていただけるのか。避難所として設定されているが体が不自由な方等の受入についてあまりいい返事はもらえず、そういった方々が孤立してしまう危険性がある。</p> <p>5つの区民センターでも災害に備えて準備を進めているが、主基公民館は、避難所としてどのような位置づけとしているのか。どういうときに主基公民館が避難所として開設され、また備蓄倉庫が活用されるのか。</p> <p>市の発行した防災マップに福祉避難所等の記載はない。周知はされているのか。</p> ・ 池田地区のメガソーラーの工事が始まったと聞いている。地元においても情報が入ってこない。地区では基盤整備をしているが、水害の心配もあるし、この工事が整備に影響することを懸念している。 <p>市道の工事の件も含め、市民への説明を事業者働きかけていただきたい。</p> ・ 民間業者が市道の工事を行っていると、市民にとってはメガソーラーの工事が開始されたと誤解してしまう。 <p>メガソーラーの工事は休止されているのに、道路についての工事を許可したのはおかしいのではないか。</p> ・ 広田地区の安全対策は、今後どのような形で行っていくのか。ゴミ収集車など大きな車も通る。防犯面も含めての安全対策について伺いたい。 <p>はっきり予定を示せない計画をこの場で市民に対して聞かせるのか。「検討する」はすぐにはできないということと思われる。実際に現場を見てほしい。もっと具体的に回答してほしい。</p> ・ 旧主基小学校が遊休施設となっている。将来的には一帯が空き地になることが見込まれる。 ・ メガソーラーに起因する市民の不安がある。 <p>「協定書を守らせる約束」、「県との連携、歩調を合わせる」とのことだが、県がストップをかけている状況であるのに市あるいは業者が先走ってしまっていないだろうか。</p> <p>不安を払拭するには説明会の開催が必要だと思う。</p>
田原公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・ メガソーラー計画について各地区に対し事業者から説明があったが、全体で30名程度しか話を聞いておらず、回覧すらない地域もある。

工事に係る有害鳥獣対策について説明がされ、意見を伝えたが、現在その対策について進捗状況はどうなっているのか。

事業者からの説明がないので、市民に対してさらに丁寧に行うことを求めてもよいのではないのか。

有害鳥獣対策の柵の設置図面について、住民に説明できるのではないのか。住民に説明してから設置を始めるべきである。

- ・ 有害鳥獣対策の柵設置はメガソーラー設置の前段の工事ではないのか。先に着手してもよいのか。

メガソーラーの工事が決まっていないのに行うのはおかしい。

- ・ メガソーラーは鴨川市の最重要課題と認識しており、反対運動を行ってきた。市は県と連携しているとし、私達の団体とも情報共有しながら進めると言っていた。こちらに入った情報を市民に説明し、市に質問したい。

市道の整備について、重機が通れるように一部を整備する申請があり、既に許可され着工している。目的はメガソーラー建設だとはっきりしているが、本体工事に休止届が出されている中で、県より先行して進入路の許可を出したことは県との連携を逸脱していないか。事業に関わる準備工事として断ることはできなかったのか。計画を推進している、便宜を図っていると思わざるを得ない。全体計画が示されたのちに判断することはできなかったのか。法律上許可しなければならないとしても政治的判断もあるはず。

再三事業者の説明会を要望しているのに実現しないのはなぜか。

- ・ 市長はメガソーラー自体をどう思っているか。
計画に付随する道路やフェンスの工事は認めるのか。
- ・ 市民全員が反対しているわけではないが、この計画内容では崩れる。海も含めた環境破壊の恐れがある。

市長である限りは鴨川市民のことを第一に考えていただきたい。市として反対と言ってもいいのではないのか。市として反対と言えない理由はあるのか。

事業者が作ったものが安心であるというのは誰が確認するのか。最終的には市長の判断で反対と示すべきである。

- ・ メガソーラーができてしまえば大変である。事業用地を流れる2本の川は護岸がいつ崩れてもおかしくなく、工事許可当初の基準よりも大容量・強固な設備がない限りは安全を確保できないと考える。市が市民の安全安心を守るために積極的に動いていない印象がある。事業者・担当課・議会・市民団体などで関係団体連絡会議を行うのはどうか。

定期的に行われている県、事業者、市との打ち合わせ会において、積極的に働きかけをお願いしたい。

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 台風による河川増水により農機具が水没し、市から援助はもらったが、数百万円の損害が発生した経験がある。現状そういった被害が起きていることを認識しているか。 メガソーラーができてしまったら、自然災害により人命が脅かされるのではないか。 ・ 城西国際大学跡地について、パイロット養成高校（日本航空学園）が来るとのことだが、鴨川市の将来にとってどのようなメリットがあるのか。 鴨川市としてどういった市にしていきたいのか。
鴨川市役所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 田原地区で計画されている、森林伐採型では日本最大規模のメガソーラー建設は、全市的な影響が懸念されているにもかかわらず、ほとんど市民に情報が入らない。 県が許可した計画では、前事業者は、建設予定地の西側の生活道路には工事車両は通さないという説明があったはずだが、計画が変わってきていて、市民に説明もないまま、事が進んでいる。 市長には早い段階で、全市民対象の説明会を開くよう、事業者に要望してほしいとお願いしてきた。市民への計画変更の説明会も開かれないまま、この度の市道整備の承認がされた。改めて承認したいきさつと、考えを聞かせてほしい。 また、全市民対象の説明会はいつ開くのか、要望しているとのことだが、やりたがらない事業者に強く求めて実現させてほしい。 ・ 市道機能を回復のための工事という説明だが、工事費の負担は市が持つものか。 ・ 城西国際大学からの書面回答の年月日はいつなのか。 日本航空学園が市に求める支援について、市に土地の長期無償使用を求めている。現在市は土地の所有権を持っていないところ、市が日本航空学園の進出を認めれば、城西国際大学は、市に土地を返還することなのか。 建物は、市がもらっても維持管理費がかかるのではないか。将来を見据えて考えてほしい。 ・ 文化芸術の振興についてお願いがある。平成 24 年 3 月の市の基本計画では新たな市民会館の建設に触れられ、平成 27 年 6 月頃に開館という計画があった。 しかし、平成 30 年にはこれまでの市民会館が閉館し、市民ギャラリーも使用できない状況である。文化の育たない街は、発展しないと考えている。 市民会館建設の検討を進めていただきたい。 ・ 日本航空学園の誘致について、大学生の場合であれば、アパートの貸借、アルバイトなどで市民と交流がありました。日本航空学園は全

寮制だと、市民との関わりが少なく、市にとってメリットがあるのか。

広い敷地の全部を学園に貸すのではなく、先ほどの文化施設のように一部を市民が使えるようにすると、学生と交流することができる。そういったことも含め、話を進めてほしい。

- ・ メガソーラーの件は、全市民対象の説明会を年内に開催する約束をしてください。
- ・ 事業者の説明会に応じてもらえない。それに対する対処をきちんとしている様子もみられない。その一方で、市道整備については早くから許可している。市は事業者側に立っているのではないかと受け止めてしまう。
- ・ 先ほどの回答で、近隣のいくつかの集落では説明会は終了していて、全市的な規模での説明会は求めているが行われていないとのことだった。その認識に間違いがあることを認めてほしい。事業者は、近隣地域の説明会が6か所で終わったと言っている。文書を見ると、回覧のみが1つの集落、3か所は集落ごとの集まりが行われた。しかし、残りの2つは、前と計画に変更がなければ説明会をやらなくてよいと言われたので、事業者は変更後の計画の説明はしていないとのことである。

しかも、回覧と集落の説明は、事業計画の説明ではなく、有害獣に関する話を中心の説明会と聞いている。事業者は、計画ができていないので説明できないのではないかと思う。

恐らく、2019年4月25日に県が許可した計画内容の規模より造成計画が小さくなる。太陽光パネルの性能が上がり、当初計画の土地は必要ないはずで、事業計画の大幅な見直しが予想される。

かなり事業計画が練り直されようとしていて、いろいろな角度の検討が必要で、成案が出てこないのではないか。

本体の成案ができていないのに、市道工事を承認している。市道とは別に伐採計画がされている。その箇所を進入路とすることが検討されている。新しい事業者は、計画の説明しているわけではない。有害獣対策についてのみであり、新しい事業者はまだ誰にも計画の説明をしていないのである。

“市は市民生活の安全、安心を守る。故郷の景観を地域の宝として次の世代につないでいくため”この言葉は市長が繰り返し、聞かせていただいた言葉である。福島市の市長は、“ノーモアメガソーラー宣言”を昨年8月に出し、来年4月1日に新しい条例が施行される。それは禁止区域や抑制区域を設け、抑制区域は市の許可がいったことを主な骨組みとしている。こういったことは鴨川市でもできる。全てを禁止するのではなく、整理する必要がある。その点で、議会でも複数の市議が市長に求めてきた。条例や要綱の作成も含めて、無秩序な

	<p>開発が繰り返されないような、規制に取り組んでほしい。</p>
<p>江見公民館</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市は赤字経営なのか。 鴨川市は何を主な税収としているのか。 ・ 新たな公民館の話は、具体的にどうなっているのか。 公民館の建設をするのであれば、どういう手順でするのか。設計業者は変わらずやるのか。君津や木更津などの事業者にも声をかけているのか。 ・ 公民館の入札が不調となった理由は何か。 規模を縮小すれば望みがあるのか。原因がわからなければ、今後どうすることもできないと思う。 製品部材を安価のものとすることを検討しているというが、変なものや耐久性がないものなどを作られても困る。 設計の段階で規模縮小もあるとおもう。例えば、計画にある講堂を省いて、既存の体育館を改修して活用するなど考えてほしい。 ・ 防災無線が聞こえない。聞きづらい。火災もサイレンは聞こえるが、言葉が聞こえないし、聞こえても言葉が早い。 防災ラジオを入れているが、火事や大雨の時に言わないことが多い。重要な時に放送がされないので、どういうシステムとなっているのか聞きたい。 火事のサイレンや鎮火情報は聞こえるが、他の情報はほとんど聞こえない。電波の入りの問題ではないと思う。もう少し調べてほしい。避難所がどこなのか放送しているが、ほとんど聞こえない。 ・ 市道のグレーチングを直してもらいたいと依頼したのに、2か月程度音沙汰がない。 ・ 江見小学校跡地で、門の一部を開放してもらいたい。開放してもらえれば運動ができる。跡地を閉じている理由を教えてください。 ・ 江見小学校跡地の一部はヘリコプターの緊急時の基地となっている。そういう時にも開いていないのはどうなのかということだと思う。 入り口だけでも解放できないのかということだと思うが。 ・ 江見小学校跡地に鉄板があると携帯電話が途切れるという話を聞く。いつ撤去するのか。 ・ 江見小学校跡地の近くが避難所になったりしているようだが、女性、高齢者はトイレがない、あっても和式トイレであるため、帰ってきている。避難所の開設前にトイレ等を設置してもらいたい。 ・ 千葉テレビのデータ放送では避難所の情報が出ており、江見地区は旧江見小学校と出ている。現在の避難所は旧江見幼稚園になっているので、適切に表示するよう依頼してほしい。 ・ 財政が厳しいという話だが、鴨川市のふるさと納税の仕組みや状況はどのようになっているのか

吉尾公民館

- ・ 農業新聞によると吉尾地区の耕作放棄地が増えているとのこと。この20年で、農家の数が50%減、耕地面積が30%減となっている。吉尾地区の問題は高齢化である。先日の地域計画の会議では、農地の集積率の目標は国が80%、県が60%、鴨川市が60%だが、実績は20%程度だろう。中山間地域等直接支払制度などいろいろな支援策はあるが、宣伝不足、条件の折り合いのつけ方、事務手続きが複雑などの理由は考えられるが、制度が拡がらない理由は何かあるのか。
- ・ 吉尾公民館は、再来年には廃館になるので、公民館に代わる人が集まれる施設が必要だと思う。
長狭学園が近くにあり、空き教室がたくさんあるとのことなので、一部を公民館として利用できないか。
- ・ 長狭学園の中学生は5年後には30人台まで減ってしまう。将来、中学校が1つに統合されたら、大規模な学園校舎を小学校のみで管理できるのかという問題が出てくるが、地域との協力で、学校は残してもらいたい。また、校舎は災害時に一時的な避難所ではなく長期的に避難生活ができるようにすればよいと思う。地区等が中心となり避難所運営委員を置くとしているが、その支援が必要ではないか。
- ・ いろんな構想が出ているが、分母である人が増えない限り何をしても成功しないと思っている。人を呼ぶには、働く場所をつくる、物価を下げる、税金を下げる、道路を整備するなど、我々が安心して生活ができる体制を作ってもらうことに尽きる。農村部と街中との地域格差も大きく、ライドシェアなどを地元住民に知恵を出してやれと言われても難しいので、市にお任せしたい。地元の人声をよく聞いてほしい。
- ・ (人口減対策について) 3市が一緒になってとかではなく、鴨川市がどうするか答えてほしい。独自で考えるべきで、横並びで近隣と合わせてやることではない。
- ・ 何年前の選挙の時、立会人に名前を書いてくださいと言われたが、それは立会人が言うことではないと思う。また、記入しているところを立会人に見られていて、圧迫感を感じている。不正防止のためと思うが、せめて書く場所を後ろ側に変えてほしい。
- ・ 8月の県知事と3市での意見交換会するとき、加茂川の下流の浚渫工事を依頼したとのことだが、メガソーラー計画の話はしたのか。10月には、柚ノ木林道で工事が始まっていたが、市は許可したのか。
- ・ 市の広報が来年度から毎月1回とするという話が出ているが、それは事実でよいか。というのは、配布回数が多いと大変なのでまとめていただきたい。
諸団体も、1日発行なら1日にまとめていただいて、区長の方に届けていただくようお願いしたい。

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 私自身は昨年結婚をし、これから子育てをしようと思ってるが、鴨川市には魅力があまりない。「人を呼び子どもが生まれる」「育てて学ぶ」「就労場所があって働く」「終焉をむかえる」という4つのステップがあるが、それぞれ皆さんは守りの話をしている。行政の皆さんは夢を届けるような攻めることをしてほしい。例えば結婚祝い金、出産祝い金、就職祝い金とか安房のモデルとなってほしい。計画には大きく分かりやすいビジョンが必要である。 ・ 学校統合について、安房東中学校と同規模の長狭学園について、皆さんの意見を聞きたいと思って参加させていただいた。次期計画に、中学校の統合をぜひとも盛り込んでいただきたい。小学校の統合の件も、待っていたら複式学級が始まってしまうので、既存の校舎に入れていけばいいのではないかと考えている。
太海公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和8年度以降、太海公民館が使用できなくなるが、その後のスケジュール等があれば教えていただきたい。 太海公民館がなくなると、江見公民館に移らざるを得ないと思うが、江見の公民館は新しくなるのか。 ・ 人口減少、少子高齢化が進んでいる。太海も同様で、休日でも子どもの声が聞こえず、子育て世代がほとんどいない。消防団、青年会は維持できない。お祭りも中止のところがある。今まで、どういう取組をしてどういう結果だったのか。新しい計画に向けてどう取り組んでいくのか。子育て世帯が増えるような取組をしてほしい。 ・ 移住ではなく、住んでいる子どもたちが出て行ってしまうことが問題で、それは魅力がないからである。もっと早い時期に取り組むべきだったのではないか。出ていった子ども、地元出身者が帰ってくる魅力ある施策を講じるべきだ。 ・ 昔は手作りのテストはどこでもやっていた。今は手抜き教育なので、そこは戻ってもらわないと困る。祭りなど、子どもが地域に入る教育がされていないのではないか。 ・ ゴミの集積場が主基地区にある。市長は歩いたことがあるというが、道は凸凹で草もうっそうとしている。実際に歩いてみてどうだったのか。 ・ 基金があるのに、市の借金が149億あるとのこと。その返済計画を出してほしい。提案として議員、職員の数を減らしてはどうか。こういう場で、歳出削減など提案せず、意見を聞くだけというのはどうなのか。 ・ 城西国際大学跡地に関して、いつまでに日本航空学園に回答が必要なのか。早急ということだが、具体的に、いつまでに結論を出さなければならないのか。 ・ 日本航空学園に関する情報、資料をもっと公表してもよいのではな

	<p>いか。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 鴨川駅西口の駐車場は車庫代わりに使われていることから、2年前に有料化の提案をし、昨年その開始時期について聞いたが状況は変わらない。現在はどういう状況なのか。土地は市が借用していて、お金は払っていないとの回答だったが、本当にそうなのか。 <p>2年前にはすぐにやるとのことだったのに、変わっていない。それでは済まないのではないか。車庫代わりに使っている人がいるのは事実である。看板にある趣旨で使えるようにしないとおかしい。</p> <p>いつまでにできるのかははっきりしないのであれば閉鎖すべき。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 鴨川マリン開発に関する裁判費用はいくらかかったのか。
--	---